

平和構築分野の人材育成

～本年度パイロット事業の進捗状況～

1. 本年度の日程

応募 (6/22募集開始)	選考終了 (8/17)	国内研修 (9/15～10月末)	海外実務研修 (11月～3月)	就職に向けて	就職
対象者 日本人15名 アジア人14名 平和構築に関連する諸分野で一定の実務経験を有し、今後平和構築支援のために活躍する強い意志を有する方。 (例) ■JICA業務経験者 ■UNV業務経験者 ■JPO応募派遣待ち/終了者 ■開発コンサルタント ■NGO勤務経験者 ■司法関係者 ■保健医療・教育支援関係者 ■関連分野の修士修了者 (実務経験有)	国内研修 (約1.5ヶ月) (全て英語) 利点: ■平和構築分野の第一線で活躍する国内外の講師陣の講義をアジア人と共に受講。 ■世界の最高水準・第一線の知見並びに日本をはじめとするアジアならではの知見を習得することが可能。	海外実務研修 (最大5ヶ月) 各国際機関やNGOの本部や現地事務所等での実務研修を行う。 利点: ■アジア・アフリカ等の現場のオペレーションに参画。 ■国内研修で得た知見・スキルを応用すると同時に、現場での実務経験を通して人的ネットワークの拡大が可能。	就職に向けたサポート体制 アドバイザーによる就職支援(例) ■希望就職先関連情報の提供 ■就職に係る助言(推薦状の作成含む) ■ロスター登録推進 利点: 政府、国際機関NGO等をはじめとする内外の関係者と連携し、きめ細やかな就職支援を受けることが可能。	研修後の就職先(イメージ) ■PKOミッション ■国際機関 (本部・現地事務所、駐日事務所を含む) ■JPO ■UNボランティア ■国際NGO ■国内NGO ■政府関係ポスト	

2. 現在までの進捗状況

国立大学法人広島大学を委託先として、同大学が設立した「広島平和構築人材育成センター」が中心となって本件事業を運営

(1) 広島における国内研修(9/15～10月末)



開講式でのマスキー
国連平和構築支援事務局長基調講演

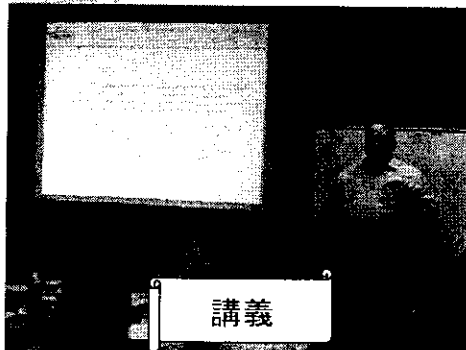


研修員集合

- 9月15日に開講式が行われ、日本人研修員(15名)とアジア人研修員(14名)が広島において、寝食を共にし、互いに切磋琢磨。

- カナダやスウェーデンをはじめとする海外の平和構築人材育成機関や国連などの国際機関と連携し、世界最高水準の講師陣による、平和構築における連携・協力、人道支援、選挙支援、安全対策等に関する充実した研修を実施。

- 平和構築の知識を身につけるだけでなく、研修員は平和記念公園や原爆ドームを訪れ、平和の重要性や平和構築に携わる使命を実感。



講義



ディスカッション



ワークショップ



平和記念公園訪問



HIROSHIMA PEACEBUILDERS CENTER

Pilot Program for Human Resource Development in Asia for Peacebuilding
Commissioned by the Ministry of Foreign Affairs of Japan



FOLKE BERNADOTTE ACADEMY



CERTIFICATE

This is to certify that

Name

has completed



Hiroshima Peacebuilders Center (HPC) Coursework

15 September -26 October 2007

including: Peacebuilding; Actors of Peacebuilding Assistance; UN Administration, Finance and Career Path; Mission Integration and Coordination; Information Management and Reporting Skills; Communication Skills; Leadership and Organizational Management; Crisis Management and Measures in Emergency Situations; Emergency Medicine; Stress Management; Peacebuilding Initiatives in Asia; Election Assistance; Public Administration; Humanitarian and Reconstruction Assistance; Security Sector Reform; Japan's Initiatives for Peacebuilding; Legal Assistance; Human Security; Conflict Area Study (Africa and the Middle East); and Joint Workshops on International Public Servant with the *United Nations Institute of Training and Research (UNITAR)*, DDR with the *Folke Bernadotte Academy (FBA)* and the *Swedish National Defence College (SNDC)*, Coordination with the *United Nations High Commissioner for Refugees (UNHCR)* eCentre, Transitional Justice with the *International Center for Transitional Justice (ICTJ)*, and Early Warning-Early Response for Peacebuilding with the *Pearson Peacekeeping Centre (PPC)*. Totally 183 hrs.

HIDEAKI SHINODA

Director

Hiroshima Peacebuilders Center

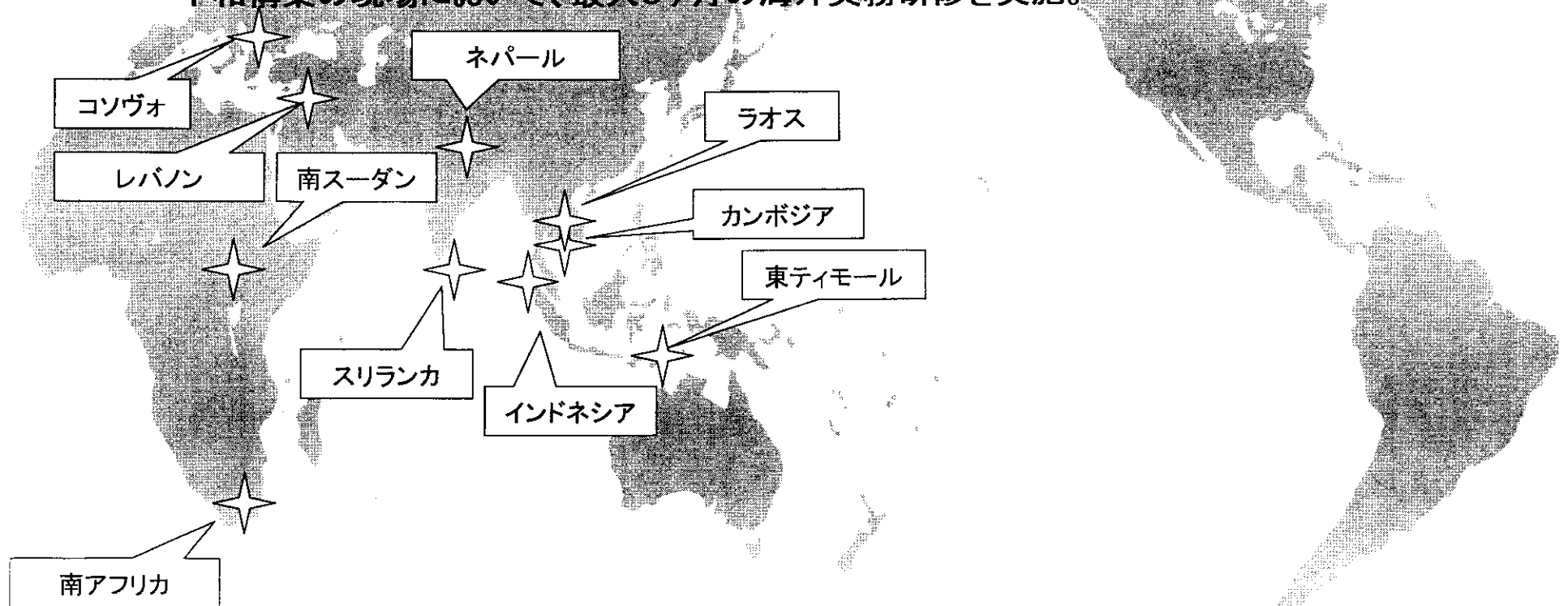
Hiroshima University

Hiroshima, 26 October 2007

(2) 海外実務研修(11月以降最大5ヶ月)

- 平和構築支援を担うプロになるためには、国内研修で習得した知見・スキルを平和構築の現場で実践するとともに、現場で人的ネットワークを形成することが不可欠。

⇒ 研修員の希望及び研修効果等を総合的に判断し、国際機関やNGOの現地事務所など平和構築の現場において、最大5ヶ月の海外実務研修を実施。



(注) ☆ : 海外実務研修の派遣先(10月末現在)

【海外実務研修の派遣先の例】

国連開発計画(UNDP)、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)、国連児童基金(UNICEF)、国際移住機関(IOM)等の国際機関、日本地雷処理を支援する会(JMAS)等のNGO